
平成20年度第3四半期報告

第一フロンティア生命保険株式会社（社長：高野 茂徳）の平成20年度第3四半期の業績は添付のとおりです。

※当社は、平成19年10月より販売を開始しております。

※資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しております。

<目次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	6 頁
4. 四半期損益計算書	……	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	10 頁
7. 特別勘定の状況	……	11 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	11 頁
（参考）第3四半期会計期間の業績	……	12 頁

以上

お問い合わせは、次にお願いたします。

第一フロンティア生命保険株式会社 企画総務部 TEL 03-6863-6232・6235(若山・前田)
--

1. 主要業績

(1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円)

区分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	-	-	-	-
個人年金保険	59	3,805	12	892
団体保険	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円)

区分	平成20年度第3四半期累計期間			
	件数	金額		
		新契約	転換による純増加	
個人保険	-	-	-	-
個人年金保険	47	2,939	2,939	-
団体保険	-	-	-	
団体年金保険	-	-	-	

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
個人保険	-	-
個人年金保険	37,258	8,699
合計	37,258	8,699
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-

・新契約

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期累計期間
個人保険	-
個人年金保険	28,879
合計	28,879
うち医療保障・ 生前給付保障等	-

(注) 「年換算保険料」とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成（一般勘定）

（単位：百万円、％）

区分	平成20年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率
現預金・コールローン	52,569	34.5
買現先勘定	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-
買入金銭債権	-	-
商品有価証券	-	-
金銭の信託	15,724	10.3
有価証券	82,063	53.9
公社債	81,563	53.5
株式	-	-
外国証券	-	-
公社債	-	-
株式等	-	-
その他の証券	500	0.3
貸付金	-	-
不動産	-	-
繰延税金資産	-	-
その他	1,993	1.3
貸倒引当金	△0	△0.0
合計	152,350	100.0
うち外貨建資産	-	-

平成19年度末	
金額	占率
29,160	54.0
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
24,250	44.9
24,250	44.9
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
592	1.1
△0	△0.0
54,003	100.0
-	-

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	80,677	81,563	885	892	6	23,998	24,250	251	256	5
公社債	80,677	81,563	885	892	6	23,998	24,250	251	256	5
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	80,677	81,563	885	892	6	23,998	24,250	251	256	5
公社債	80,677	81,563	885	892	6	23,998	24,250	251	256	5
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	500	-
非上場国内株式（店頭売買株式を除く）	-	-
非上場外国株式（店頭売買株式を除く）	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	500	-
合 計	500	-

(注) 本表記載のその他の有価証券の「その他」は、すべて「公社債投信」となっております。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区分	平成20年度第3四半期会計期間末					平成19年度末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益			貸借対照表計上額	時価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
金 銭 の 信 託	15,724	15,724	-	-	-	-	-	-	-	-

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区分	平成20年度第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	15,724	224	-	-

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	平成20年度第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日現在)		平成19年度末要約貸借対照表 (平成20年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
現金及び預貯金	22,427	4.7	11,213	8.7
コールローン	37,610	7.9	20,560	16.0
金銭の信託	15,724	3.3	-	-
有価証券	397,219	83.6	96,482	74.9
(うち国債)	(62,678)	(13.2)	(24,250)	(18.8)
(うち地方債)	(815)	(0.2)	(-)	(-)
(うち社債)	(18,069)	(3.8)	(-)	(-)
有形固定資産	130	0.0	180	0.1
無形固定資産	2	0.0	2	0.0
再保険貸	61	0.0	-	-
その他資産	1,799	0.4	409	0.3
貸倒引当金	△0	△0.0	△0	△0.0
資産の部合計	474,974	100.0	128,849	100.0
(負債の部)				
保険契約準備金	366,410	77.1	88,736	68.9
支払備金	337	0.1	15	0.0
責任準備金	366,072	77.1	88,721	68.9
その他負債	5,681	1.2	4,142	3.2
未払法人税等	2	0.0	3	0.0
その他の負債	5,678	1.2	4,139	3.2
退職給付引当金	21	0.0	11	0.0
役員退職慰労引当金	2	0.0	0	0.0
価格変動準備金	18	0.0	5	0.0
繰延税金負債	320	0.1	90	0.1
負債の部合計	372,453	78.4	92,987	72.2
(純資産の部)				
資本金	107,500	22.6	50,000	38.8
資本剰余金	57,500	12.1	-	-
資本準備金	57,500	12.1	-	-
利益剰余金	△ 63,044	△ 13.3	△ 14,298	△ 11.1
その他利益剰余金	△ 63,044	△ 13.3	△ 14,298	△ 11.1
繰越利益剰余金	△ 63,044	△ 13.3	△ 14,298	△ 11.1
株主資本合計	101,955	21.5	35,701	27.7
その他有価証券評価差額金	564	0.1	160	0.1
評価・換算差額等合計	564	0.1	160	0.1
純資産の部合計	102,520	21.6	35,861	27.8
負債及び純資産の部合計	474,974	100.0	128,849	100.0

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	平成20年度第3四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)	
	金 額	百分比
経常収益	295,630	100.0
保険料等収入	294,780	99.7
(うち保険料)	(293,202)	99.2
資産運用収益	722	0.2
(うち利息及び配当金等収入)	(381)	0.1
(うち金銭の信託運用益)	(224)	0.1
(うち有価証券売却益)	(115)	0.0
その他経常収益	127	0.0
経常費用	344,360	116.5
保険金等支払金	3,595	1.2
(うち年金)	(30)	0.0
(うち給付金)	(815)	0.3
(うち解約返戻金)	(1,208)	0.4
(うちその他返戻金)	(883)	0.3
責任準備金等繰入額	277,674	93.9
支払備金繰入額	322	0.1
責任準備金繰入額	277,351	93.8
資産運用費用	42,563	14.4
(うち有価証券売却損)	(7)	0.0
(うち特別勘定資産運用損)	(42,552)	14.4
事業費	17,999	6.1
その他経常費用	2,528	0.9
経常損失	48,730	△16.5
特別損失	13	0.0
価格変動準備金繰入額	13	0.0
税引前四半期純損失	48,743	△16.5
法人税及び住民税	2	0.0
四半期純損失	48,746	△16.5

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成20年度第3四半期会計期間末

- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 「リース取引に関する会計基準」(平成19年3月30日 企業会計基準第13号)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)に伴い、当期より同会計基準および同指針を適用しております。当該変更による経常損失および税引前四半期純損失への影響はありません。
- 担保に供されている資産の額は、有価証券21百万円であります。
- 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	1,650
合計	1,650

- 株主資本の金額の著しい変動

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
前期末残高	50,000		△14,298	35,701
当第3四半期会計期間末 までの変動額				
新株の発行	57,500	57,500		115,000
四半期純損失			48,746	48,746
当第3四半期会計期間末 までの変動額合計	57,500	57,500	△48,746	66,253
当第3四半期会計期間末 残高	107,500	57,500	△63,044	101,955

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成20年度第3四半期累計期間

- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 1株当たり四半期純損失は65,073,714円57銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第3四半期 累計期間
基礎利益 A	△46,310
キャピタル収益	340
金銭の信託運用益	(注) 224
売買目的有価証券運用益	-
有価証券売却益	115
金融派生商品収益	-
為替差益	-
その他キャピタル収益	-
キャピタル費用	7
金銭の信託運用損	-
売買目的有価証券運用損	-
有価証券売却損	7
有価証券評価損	-
金融派生商品費用	-
為替差損	-
その他キャピタル費用	-
キャピタル損益 B	333
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△45,977
臨時収益	-
再保険収入	-
危険準備金戻入額	-
その他臨時収益	-
臨時費用	2,753
再保険料	-
危険準備金繰入額	2,753
個別貸倒引当金繰入額	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-
貸付金償却	-
その他臨時費用	-
臨時損益 C	△2,753
経常利益 A+B+C	△48,730

(注) 変額個人年金保険の最低保証リスクの軽減を目的とした金銭の信託を設定しており、金銭の信託運用益は当該取引に係るものであります。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間末	平成19年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	123,989	41,036
資本金等	101,955	35,701
価格変動準備金	18	5
危険準備金	3,632	879
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	797	226
土地の含み益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	17,586	4,223
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	14,474	3,978
保険リスク相当額 R_1	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	-	-
予定利率リスク相当額 R_2	0	0
資産運用リスク相当額 R_3	1,044	302
経営管理リスク相当額 R_4	421	115
最低保証リスク相当額 R_7	13,008	3,559
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,713.2%	2,063.0%

(注) 1. 平成19年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条、及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

平成20年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	-	-	-	-
個人変額年金保険	324,422	76,292	76,292	76,292
団体年金保険	-	-	-	-
特別勘定計	324,422	76,292	76,292	76,292

(2) 保有契約高

・個人変額保険

該当事項はありません。

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間末		平成19年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	59	380,567	12	89,217

- (注) 1. 個人変額年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
2. 決算日時点において特別勘定に投入前となっている契約については、保有契約高に含まれています。

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当事項はありません。

(参考) 第3四半期会計期間の業績

・新契約高

(単位：千件、億円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間			
	件数	金額		
		新契約	転換による 純増加	
個人保険	-	-	-	-
個人年金保険	11	681	681	-
団体保険	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

・新契約年換算保険料

(単位：百万円)

区分	平成20年度 第3四半期会計期間
個人保険	-
個人年金保険	6,698
合計	6,698
うち医療保障・ 生前給付保障等	-

(注) 「年換算保険料」とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

・損益計算書

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	平成20年度第3四半期会計期間 〔平成20年10月1日から 平成20年12月31日まで〕	
	金 額	百分比
経常収益	68,753	100.0
保険料等収入	68,406	99.5
（うち保険料）	(67,982)	98.9
資産運用収益	305	0.4
（うち利息及び配当金等収入）	(208)	0.3
（うち有価証券売却益）	(96)	0.1
その他経常収益	41	0.1
経常費用	94,106	136.9
保険金等支払金	1,846	2.7
（うち年金）	(13)	0.0
（うち給付金）	(469)	0.7
（うち解約返戻金）	(680)	1.0
（うちその他返戻金）	(320)	0.5
責任準備金等繰入額	59,207	86.1
支払備金繰入額	162	0.2
責任準備金繰入額	59,045	85.9
資産運用費用	27,952	40.7
（うち金銭の信託運用損）	(261)	0.4
（うち有価証券売却損）	(5)	0.0
（うち特別勘定資産運用損）	(27,683)	40.3
事業費	4,332	6.3
その他経常費用	767	1.1
経常損失	25,353	△ 36.9
特別損失	9	0.0
税引前四半期純損失	25,362	△ 36.9
法人税及び住民税	0	0.0
四半期純損失	25,363	△ 36.9

・経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

区 分	平成20年度 第3四半期会計期間
基礎利益 A	△ 24,594
キャピタル収益	96
金銭の信託運用益	-
売買目的有価証券運用益	-
有価証券売却益	96
金融派生商品収益	-
為替差益	-
その他キャピタル収益	-
キャピタル費用	267
金銭の信託運用損	(注) 261
売買目的有価証券運用損	-
有価証券売却損	5
有価証券評価損	-
金融派生商品費用	-
為替差損	-
その他キャピタル費用	-
キャピタル損益 B	△ 171
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 24,765
臨時収益	-
再保険収入	-
危険準備金戻入額	-
その他臨時収益	-
臨時費用	587
再保険料	-
危険準備金繰入額	587
個別貸倒引当金繰入額	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-
貸付金償却	-
その他臨時費用	-
臨時損益 C	△ 587
経常利益 A+B+C	△ 25,353

(注) 変額個人年金保険の最低保証リスクの軽減を目的とした金銭の信託を設定しており、金銭の信託運用損は当該取引に係るものであります。

・保険会社およびその子会社等の状況

該当事項はありません。